

枕草子 一時間目

清少納言

課題

◎作者と作品について、教科書33ページの「作者・出典」の説明や、「枕草子について」(別紙を参考に)して、表にまとめよう。

作者名	時代	父親・仕えた人
清少納言	平安時代(中期)	父親・・・歌人 清原 元輔 仕えた人・・・一条天皇の中宮定子

◎次の歴史的仮名遣いで書かれた言葉を現代仮名遣いで直し、全て平仮名で書きましよう。

- ① やじやうじ (やじやうじ) ② 山姥 (やまむわ) ③ 間もなほ (やみななお)
- ④ 飛びちがひたる(とびちがいたる) ⑤ をかし (おかし) ⑥ ごと近う (ごとちかひ)
- ⑦ 飛びこんぐわく(とぶこんぐわく) ⑧ あはななり(あわななり))
- ⑨ 言ふくわいぢぢ(ことふくわいぢぢ) ⑩ 火桶 (ひおけ)

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すときほ・・・

★語中・語尾の

「はひふへほ」→「わひうえお」

★「ぬ・ぬ・を」←「う・え・え」

★「au→o」「iu→yu」「eu→yo」

◎次の語句の意味を、教科書の現代語訳を参考にしながら確かめよう。

① あけほ	明け方	② ちやうちやうち	だんだん
③ あかり	明るくなって	④ たなびきたる	たなびいている
⑤ わびな	言ひまじもない	⑥ なほ	やはり
⑦ 飛びちがひたる	飛びかっつたる	⑧ をかし	趣がある、風情がある
⑨ ごと	こと	⑩ あはれ	めいめい(めでた)めいめい(めでた)めいめい(めでた)
⑪ ぢごし	ぢごし	⑫ したたゑ	列を作っている
⑬ 言ふくわいぢぢ	言ふくわいぢぢ (あやしく)	⑭ しちし	早朝
⑮ わひわ	わひわ	⑯ しちしち	似ひかわら
⑰ ほむほむほむ	ほむほむほむ (褒)	⑳ わらわ	好ましくない